

県立石川高校生との第2回意見交換会 実行委員会 次 第

日 時 令和6年12月10日(火)

本会議終了後

場 所 委員会室

1 開 会

2 実行委員長あいさつ

3 これまでの経過、今後の予定について

・ 2 / 8 : 県立石川高校生との意見交換会を実施

交通・移動手段、学校 PR、特色ある学校、放課後の居場所、部活動、資格・カリキュラム・進路、学校施設、地域資源についてさまざま意見が出された

・ 2 / 15 : 第5回実行委員会を開催

意見交換会で出されたさまざまな意見について、これらの実現に向け、具体的取り組みを進めるため、もう一度県立石川高校生との意見交換会を開催してはどうか

・ 5 / 1 : 第5回実行委員会の結果伝達のため県立石川高校を訪問

校長、教頭等と面談。再度意見交換会を行うのは構わない。2月の意見交換会では幅広い意見が出されたので、実現可能性等を踏まえて先生と生徒で内容を絞り、その絞った内容で2回目の意見交換会を開催してはどうか

・ 12 / 4 : 県立石川高校から3つの項目が報告される

◇「資格・カリキュラム・進路」資格取得ができる

学習への動機づけや、進路実現に向けて自分に還ってくる事業

◇「学校施設」購買の復活

食品の購買による栄養補給や、登校したのち、緊急な買い物を希望する
生徒の声

◇「特色ある学校」校内行事の活性化

生徒数が120名に縮小する懸念から、芸術鑑賞機会維持を希求。

町民も参加できるような町内事業へと発展させ、公共性のある企画とする。

・ 12 / 20 : 県立石川高校生との第2回意見交換会 (13 : 15 ~ 15 : 00)

生徒12名 (2年生6名、3年生6名) 教職員5名 議員7名

4 協 議 事 項 (座長：小木委員長)

(1) 当日(12 / 20)の進め方について

(2) 意見交換会当日の役割分担について

(3) 意見交換会に係る経費について

これまでの議会報告会、意見交換会同様、議員会会計からの支出でいいか。

(4) 令和6年度意見交換会の開催について

- ・新たな実行委員の選出は必要か
- ・実行委員会の名称 議会報告会は必要か
- ・意見交換会テーマ及び意見交換相手方の選定
- ・意見交換会の開催時期

(5) 今後の日程(予定)について

- ・県石生との第2回意見交換会で出された意見の取扱いについての実行委員会
- ・令和6年度意見交換会開催についての実行委員会

5 閉 会 (増子副委員長)

令和5年度石川町議会報告会実行委員会

委員長	小木 芳郎 (議会運営委員長)
副委員長	増子美知夫 (総務産業建設常任委員長)
委員	瀬谷 寿一 (文教厚生常任委員長)
	水野谷常子 (総務産業建設常任委員) 鈴木 義延 (総務産業建設常任委員)
	菊池美知男 (文教厚生常任委員) 乾 初 美 (文教厚生常任委員)